

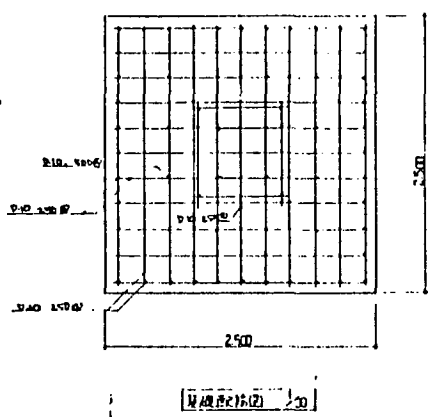
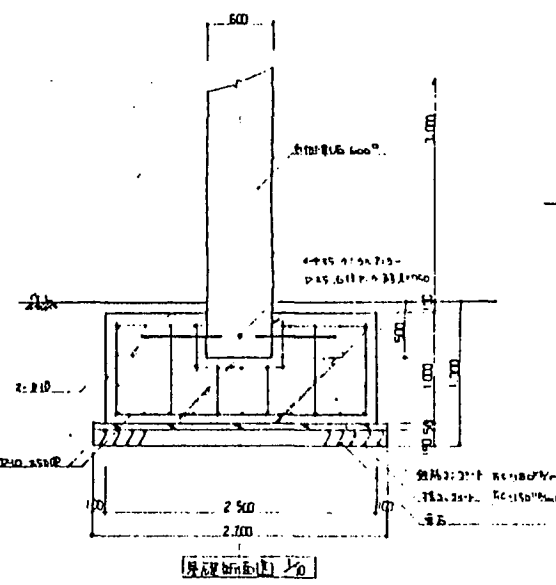
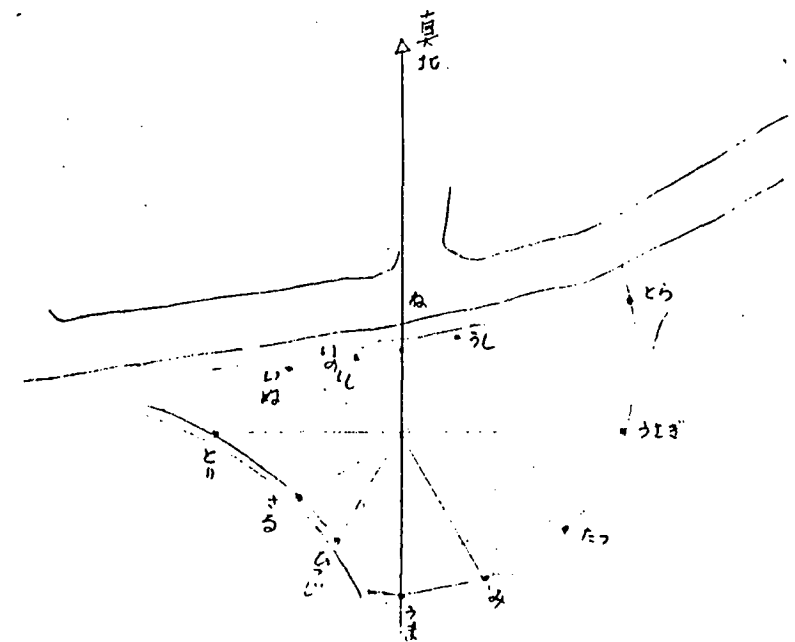
動物. ビシヤ (北と南の 40% 例用)

台座 75x9-12x (10x)

引柱 柱 (割りかま) 断面 10x



- 大きい動物は首の足、小さい動物は全身 (いずれかよ...が検討中、全首彫刻)
- すべて単純化する
- 角柱が高くて動物彫刻は下から見上げることで、小さいと形(何の動物か)が見にくいので、角柱より大きいた。 (角柱の高さが半分になっただけで、トータルの高さは変わらない)
- すべての動物(角柱)は中心の彫刻(季節計)に向う。
- 北は真北であり磁北ではない (磁北より約5°東寄りである) 公園の位置(経緯度)を確認して正確な方位を測定した。 (資料の方法は提供する)
- 基礎以上には一切がない、他の方法があれば後で検討あり。



### 竣工図

会社 竹中土木

工事名	(依頼) 赤松市民広場整備工事
工事箇所	河内長野市小山田町379地
図名	詳細図 (北と南の例)
縮尺	図面番号 42
設計年月	昭和 年 月
事業主体	河内長野市教育委員会

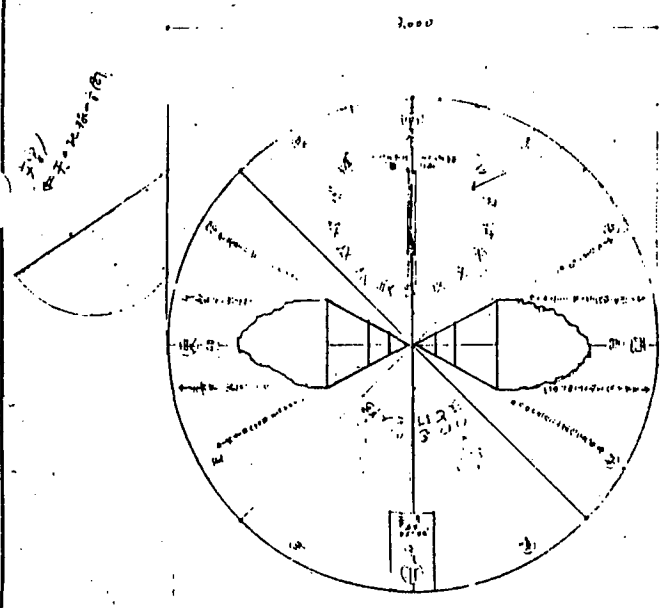
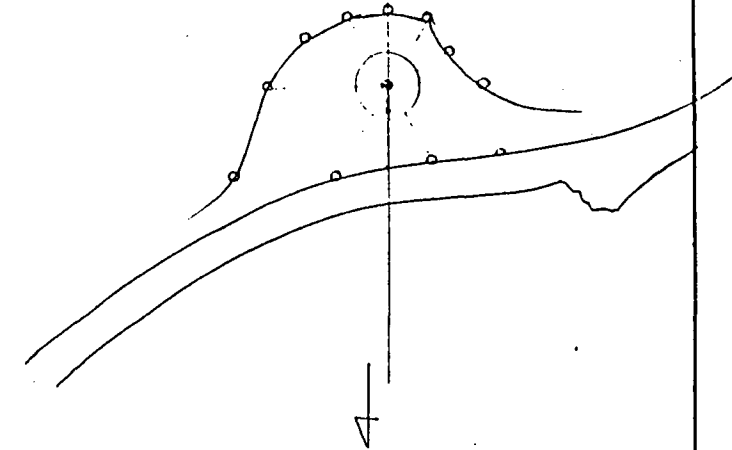
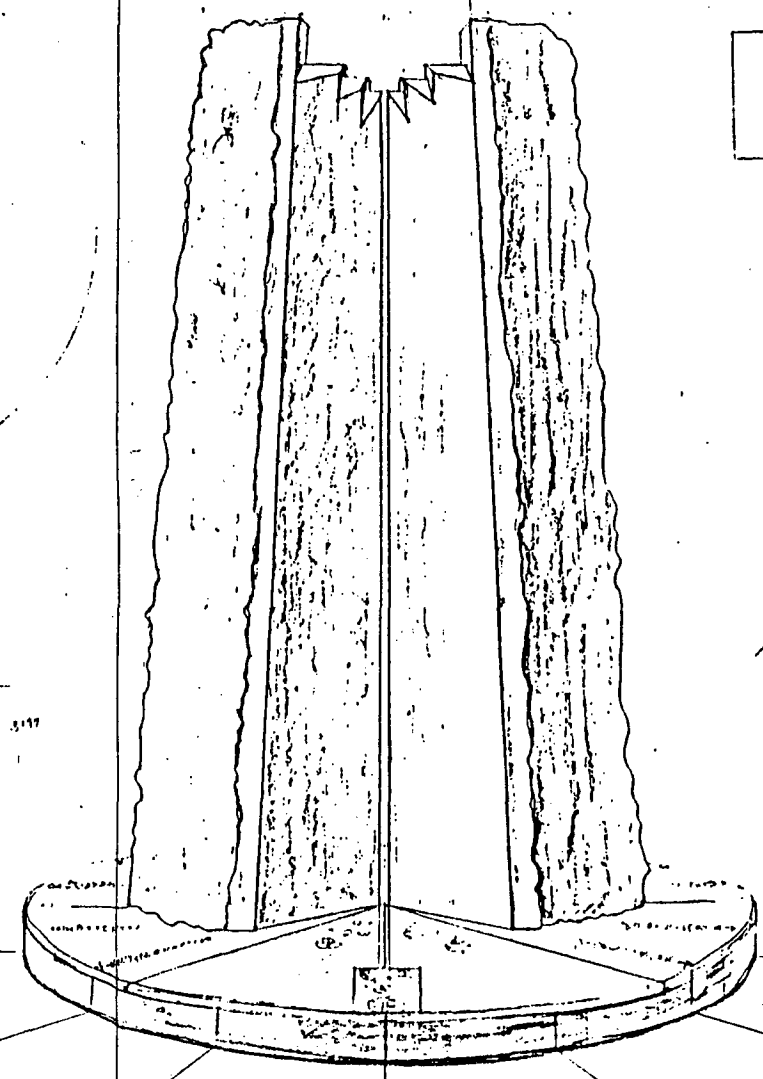
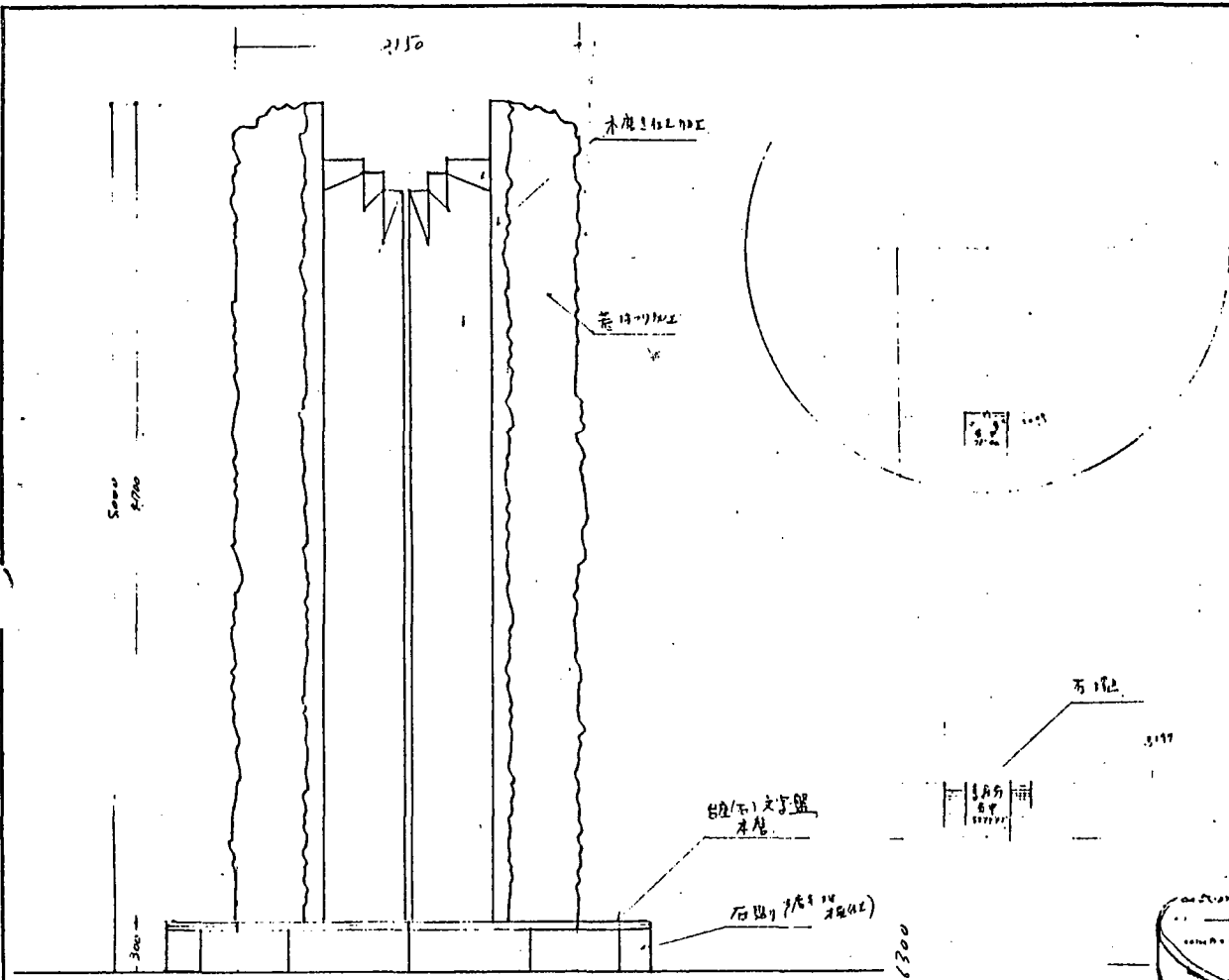
何題. 宇宙 (cosmos) (天と地と太陽)  
Eよりく之と動物彫刻の一例

1982. 8.

造形作家 栗 利 枝 T. Sekine

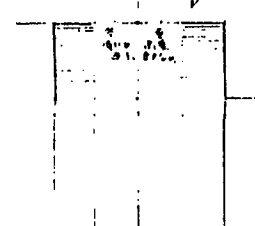
石 柱 調 査

竣工図  
木中土竹



日時計(鉛筆)

石礎(7尺×1尺)



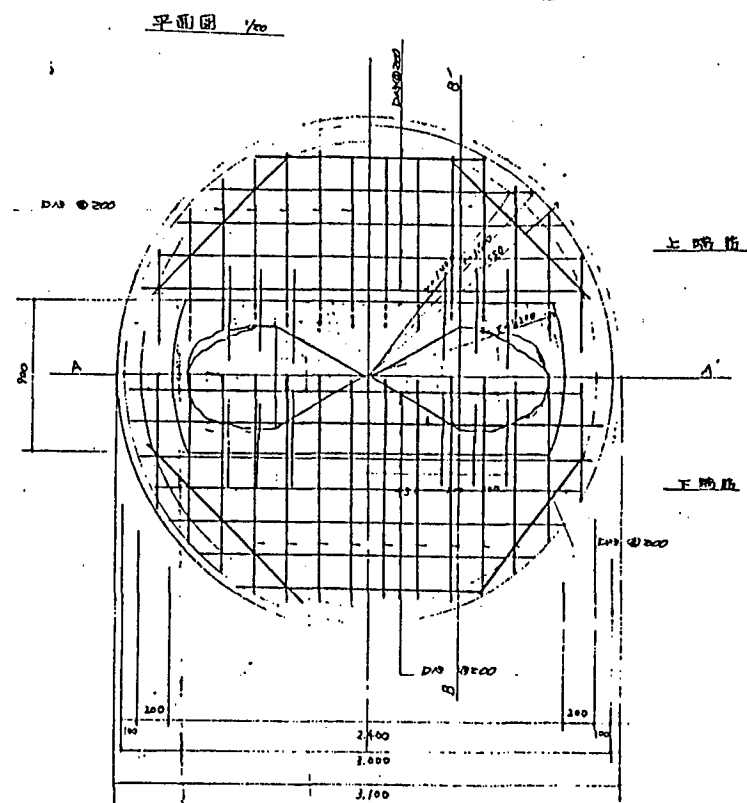
石礎

工事名	(仮称)赤松市民広場整備工事
工事箇所	河内長野市小山田町379号
図名	詳細図(日時計)
縮尺	図面番号 41-
設計年月	昭和 年 月
事業主体	河内長野市教育委員会

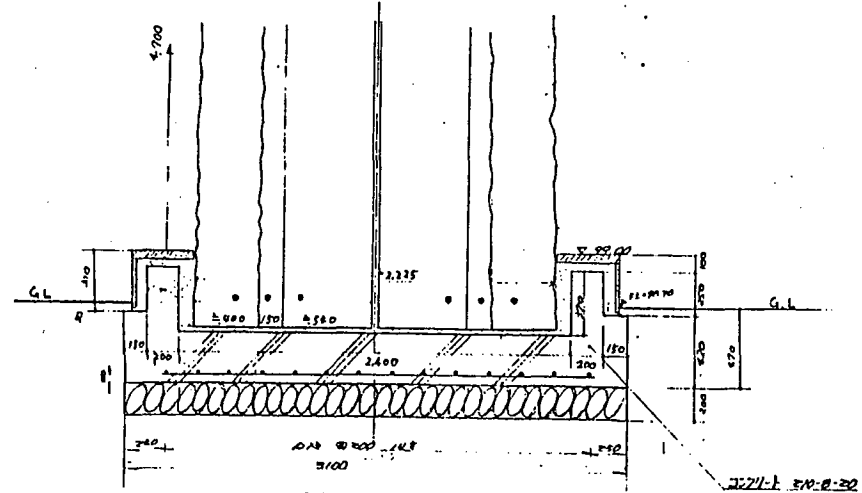
仮設  
① 天 = 2 x 1 宇宙  
COS 1110 S  
(天と地と太陽)

② 季時計(日時計内蔵)  
この位置の正始を柱、緯度と測定し、この地裏の  
春夏秋冬の日の出日の入りと出は方向を定めた  
秋の南中高度を計算し、正始を(時計)に引付け  
③ 基本的な考え方は、季節が、形能は、  
美的面や計算上の制約等、多岐の変更に  
及びす。  
1982.7.21.  
造形作家 宇新秋  
T. Sakai

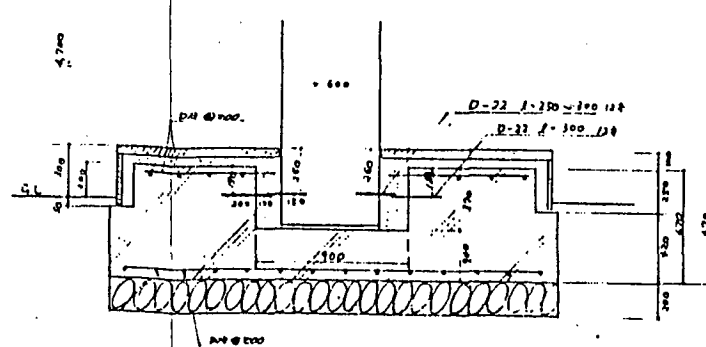
日時計基礎図 s=1/20



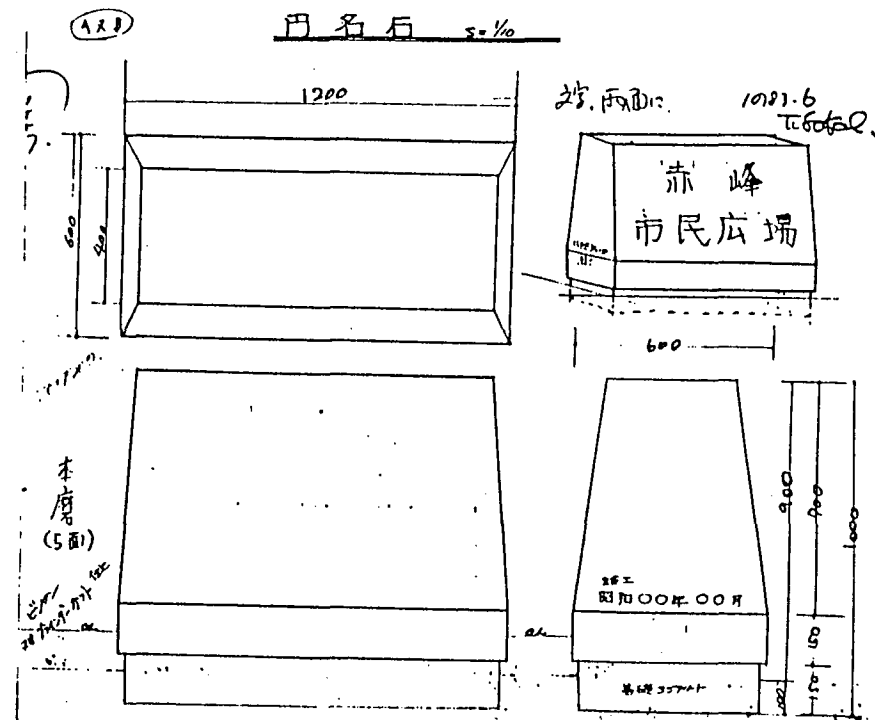
A-A' 断面図 1/20



B-B' 断面図 1/20



円名石 s=1/20

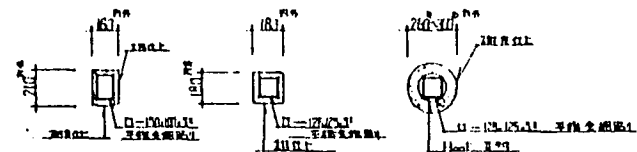
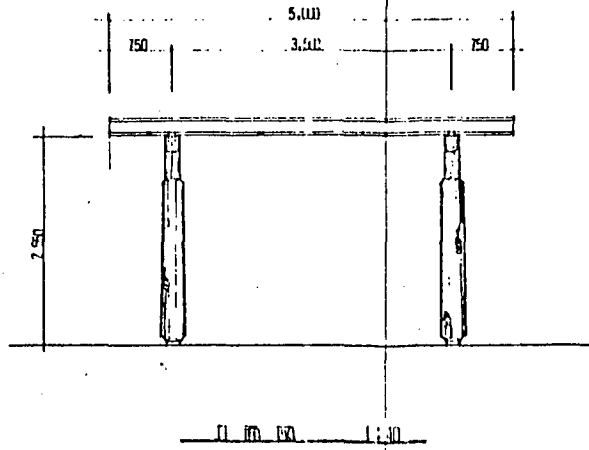
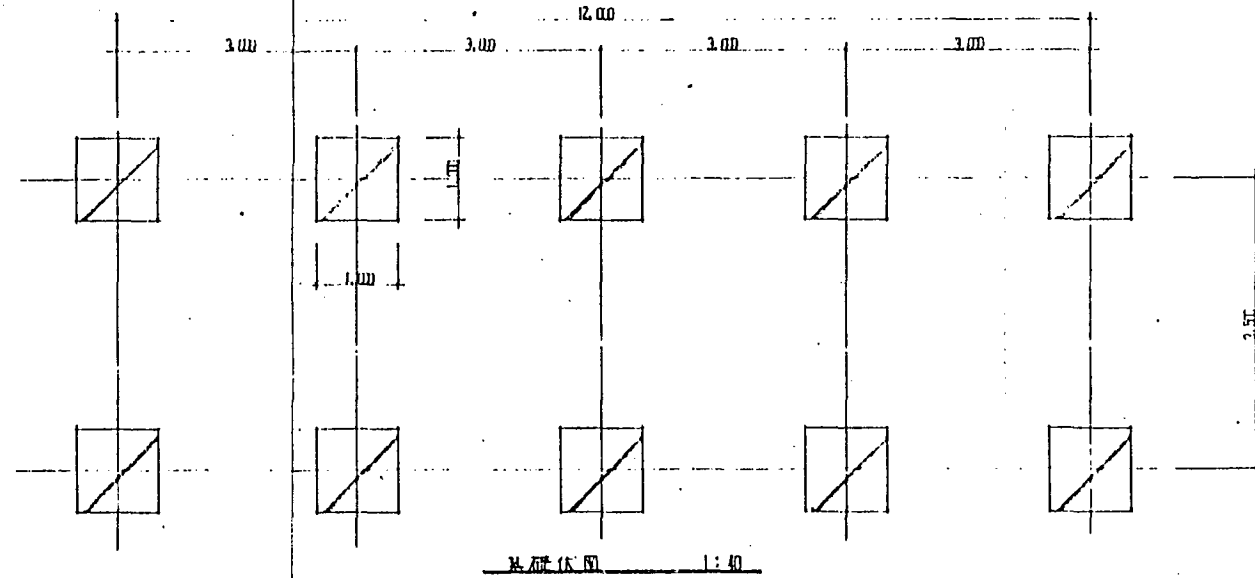
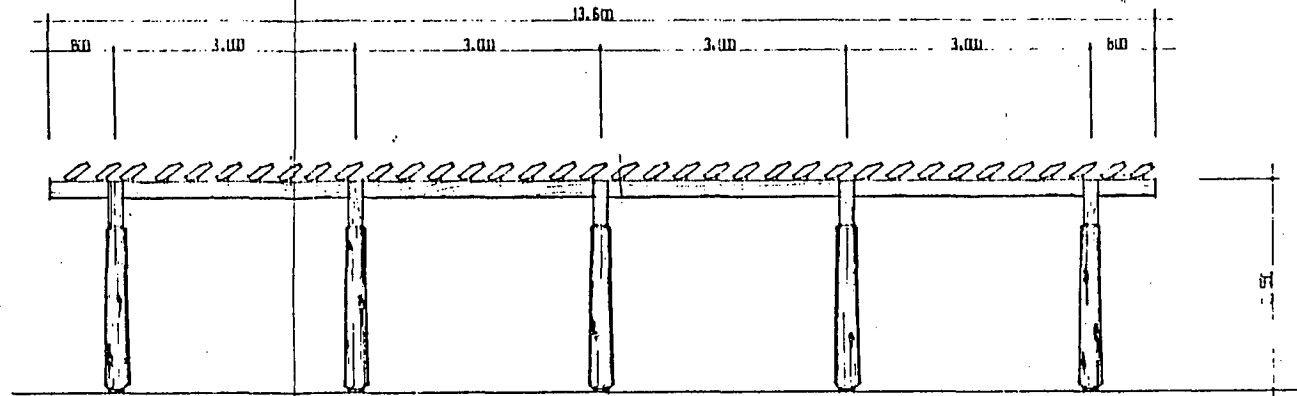
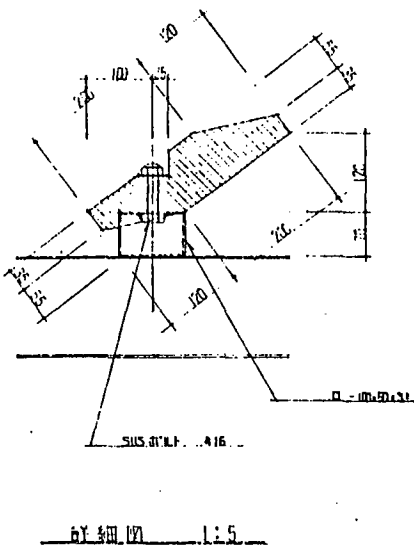
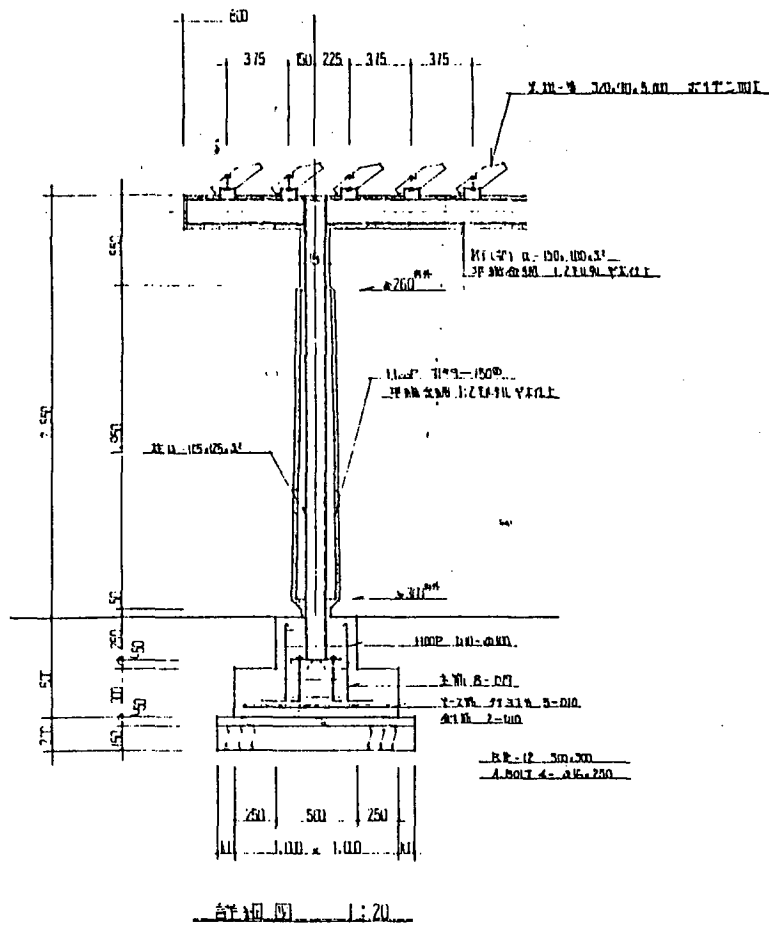


竣工図

株式会社 竹中土木

工事名	長野県赤峰市民広場整備工事		
工事箇所	河内長野市小山田町379地		
図名	円名石基礎	円名石	
縮尺	1/20	図面番号	411-2
設計年月	昭和	年	月
着工年月	河内長野市教育委員会		

パーゴラ



<SPT検査結果> 角形鉄管に埋め込み型基礎を施工し、基礎を埋め込み

竣工図

株式会社 竹中土木

工事名	(仮称)赤松市民広場整備工事
工事箇所	河内長野市小山田町379地
図名	詳細図 (1P-57)
縮尺	図面巻号 26
設計年月	昭和 年 月
事業主体	河内長野市教育委員会

パーゴラ